

市民活動推進事業に対するコメント概要

事業名	第三回松本町大作戦					
実施団体名	松本町大作戦実行委員会					
事業概要	<p>【事業目的】 フェリーの運航が激減した港。それに伴い、賑わいがなくなった商店街。今治大丸の撤退、郊外の大型スーパーや中心地から離れた幹線道路など、賑わいが減った理由を挙げるとキリがないのですが、「どうにかしてもう一度、今治の中心地に人を呼ぶことができないのか?」「中心地に人を集める為にやれることからやろう」という想いのもと、第三回松本町大作戦を開催し、毎年少しずつでも今治の中心地に足を運んでもらうことで、新しい店舗の発見や中心地の利便性を再認識していただき、今治の中心地に人々を呼び戻す事を目的とします。</p> <p>【事業内容】 8月6（土）、7（日）の二日間</p>					
事業の発展性	過去の事業で培ったつながりや、協賛金などを募るといった資金獲得や支出を抑えるノウハウを駆使し、また開催場所などを再検討して、今後は補助を受けずに開催していくように考えている。					
補助額	市補助額	500,000	総事業額	2,377,719	補助対象経費	1,630,927
コメント	実施団体	<p><事業を実施しての効果> コロナ等へ対策をしたうえで実施し、同時開催のおんまくのスタッフたちともうまく連携でき、本事業を行うことで、おんまく祭りを一層盛り上げる事が出来た。新型コロナウイルス感染症の影響で市内外のアーティストが疲労する場も提供でき、多くの笑顔を生むことが出来た。</p> <p><事業を実施しての問題点> 新型コロナウイルス蔓延防止のため入場者に名簿を記載してもらえようゲートを一つに絞ったためと、来場者が想定よりはるかに多かったため非常に混雑してしまった。熱中症対策としてテントやミストファンなどの数を前回より増やしたが、8月の炎天下で快適に過ごしてもらうためにはもっと工夫が必要と感じた。また、会場の利用については管理会社との間で問題になり、次回開催の最大の課題と感じた。</p> <p><問題点に対する解決策> 参加してくれた方に、より快適に楽しんでもらうためにはやはり運営資金が必要と感じたので、次回からも多くの協賛を募りたい。会場の使用については、管理会社と事前に綿密な打ち合わせが必要と認識した。</p>				
	市民活動推進委員	<p>(1) 公益性 ・おんまくに合わせた開催で多くの集客があり、賑わいを作り出していて公益性は高い。 ・出店など、平等に参加できるシステムがあればよかったのではないかと。</p> <p>(2) 自発性 ・大きなイベントであり、会の熱意ある人が中心になって行われていると感じられる。</p> <p>(3) 費用対効果及び継続性 ・バンドの出演費用などかさむものがあるが、協賛広告、Tシャツ販売等の収入手段も考慮しており、継続性が見込まれ、補助金がなくても継続してほしい事業である。 ・入場時の混雑解消といった課題の解消に努め次回に繋げて欲しい。 ・会場管理会社との問題点については協議を密にして欲しい。</p> <p>(4) 団体の評価 ・信頼性はある。</p> <p>(5) 事業の効果 ・大規模なまち中でのイベントで市民への周知もできており、市民の期待も高い。おんまく祭りを盛り上げ、まち中の賑わい創出になっていた。 ・飲食関係者のつながりをより強化・日常化し、松本町・今治市の活性化につなげて欲しい。</p>				

市民活動推進事業に対するコメント概要

<p>事業名</p>	<p>第三回松本町大作戦</p>	
<p>実施団体名</p>	<p>松本町大作戦実行委員会</p>	
<p>コ メ ン ト</p>	<p>市 民 活 動 推 進 委 員 会</p>	<p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ・おんまくに合わせた開催で、おんまくに盛り上げるイベントとして定着することが期待され、またそうなっているように思われる。今回は賑わい創出などの面では大成功と言え、ぜひ継続してほしい。 ・おんまくに合わせた開催で人出も多いため、安全面も更に検討していただきたい。 ・資金面で、多くの協賛を募る課題がある。 ・ただ楽しむだけ・儲けるための事業に補助金を充てることは終わりにしなければならないのではないか。補助金対象の事業であれば、コロナ禍で落ち込んだ飲食業界やその関係業者を活性化するための取組等がもっと表面化する内容であるべきだったのではないかと。そういった意識がなく、お祭りとしての参加という認識であるという声が聞こえたのは残念であったが、楽しむ・儲けるということは活性化においてはとても大切な要素であると思うので、公的資金に頼らず自主的に行うことが望ましいと感じた。